

令和5年中の山岳遭難発生状況

※暫定値

山岳遭難の半数以上が道迷い

登山経験別（年数）道迷い発生状況

0年～5年	19人（61.3%）
6年～10年	2人（6.5%）
11年～15年	1人（3.2%）
16年～20年	2人（6.5%）
21年以上	7人（22.5%）
合計	31人

令和5年中、大分県内では

45件57人（暫定値）

の山岳遭難が発生しました。

遭難者の**半数以上**は『**道迷い**』です。

登山経験の未熟な方が安易な気持ちで入山し遭難するケースが多く発生しています。

道迷いの原因は『**事前準備不足**』です。

事前に登山アプリなどで登山道を確認しましょう。

大分県警察では登山アプリ

『コンパス』・『YAMAP』

と協定を結んでいます。

アプリから登山計画が作成でき、
登山マップを確認することができます。

山に登る際に活用し、安全な登山を！

